

パラグアイ海外邦人安全対策情報

(令和元年10月～12月)

1 安全に関する情報

外務省海外安全ホームページで、パラグアイ国内の以下の地域に危険情報が発出されていますので、ご注意ください。

●コンセプション県ウブ・ジャウ市と隣接するアマンバイ県内の県境付近、コンセプション県の一部、サン・ペドロ県の一部、アマンバイ県カピタン・バド市、アルト・パラナ県プレシデンテ・フランコ市

:「レベル2:不要不急の渡航は止めてください。」(継続)

●アスンシオン市及び周辺、アマンバイ県ベジャ・ビスタ・ノルテ市、ペドロ・ファン・カバジェロ市、カニンデジュ県サルト・デル・グアイラ市、アルト・パラナ県シウダ・デル・エステ市、イタプア県エンカルナシオン市

:「レベル1:十分注意してください。」(継続)

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1)全般

パラグアイ国内では、オートバイを利用した拳銃使用の強盗事件、市街地での置き引き、車上荒らし等が発生しています。カメラや目立つ貴金属等を露出しない、不用意に貴重品を持ち歩かない、屋外で不急の携帯電話の使用は控える、カバンは身体から離さない等、強盗・盗難の被害に遭わないように心掛けてください。また、銀行や金融機関に出入りする客を狙った強盗も多く発生しています。周囲の状況を常に確認するようにし、警戒の意識を保ちながら行動するようにしてください。

(2)主な事件概要

- ・ 10月5日、セントラル県サン・アントニオ市で、路上に駐車していた車両から、射殺された男性の遺体が発見された。
- ・ 10月10日、コルディジェーラ県トバティ市クニャ・アトル地区で、手足を縛られた男性の遺体が発見された。
- ・ 11月26日、セントラル県ルケ市で、プロサッカーチームの熱狂的なサポーター同士の衝突があり、男性1名が拳銃で撃たれ死亡した。

3 誘拐・脅迫事件発生状況

特に無し。

4 日本企業の安全に関わる諸問題

- ・ 10月29日、アスンシオン市のラス・パルマス通りとクルス・デル・チャコ通りの交差点付近に路

上駐車していた車両が車上荒らしに遭い、貴重品の入ったリュックが盗まれた。